

ジャパン・プラットフォーム 「共に生きる」ファンド

予算設計書入力の手引き

2015年8月（第22回）以降申請事業に適用

2015年6月発行

必ずお読みください。

コンポーネント別予算設計書

積算記載例

【記載例】です。参考にしてください。

		単価	積数①	単位	積数②	単位	小計	コンポーネント別合計	備考(品名、単価X個数・回数など、具体的な積算根拠を記入)
【例】【コンポーネント1:人材育成プログラム】							265,000		
個別事業明細	(例)資料作成費	200	20	人	10	回	40,000		研修テキスト印刷(@200円X20人X10回)
	(例)支援スタッフ人件費	75,000	1	人	3	月	225,000		(15万円X0.5人役)X1人X3か月
							0		
							0		
【事業共通経費】							642,480		
事業共通経費	(例)通信費・銀行手数料	5,000	2	台	3	月	30,000		電話料金 @5000円/月X3か月
	(例)通信費・銀行手数料	2,000	1	回	3	月	6,000		資料郵送・発送費 @2000円X3か月
	(例)通信費・銀行手数料	216	10	回	3	月	6,480		銀行振込手数料(支払、給料振込)@2160円X3か月
	(例)本部スタッフ人件費	100,000	2	人	3	月	600,000		事業統括:月給10万円X2人X3か月
							0		
						0			